

南九州市新庁舎建設基本構想・基本計画策定支援業務

1.庁舎計画において配慮するポイント

2.近年の庁舎事例

3.鹿児島県内の庁舎事例

4.安井建築設計事務所の庁舎実績

ランドブレイン株式会社 鹿児島事務所
安井建築設計事務所

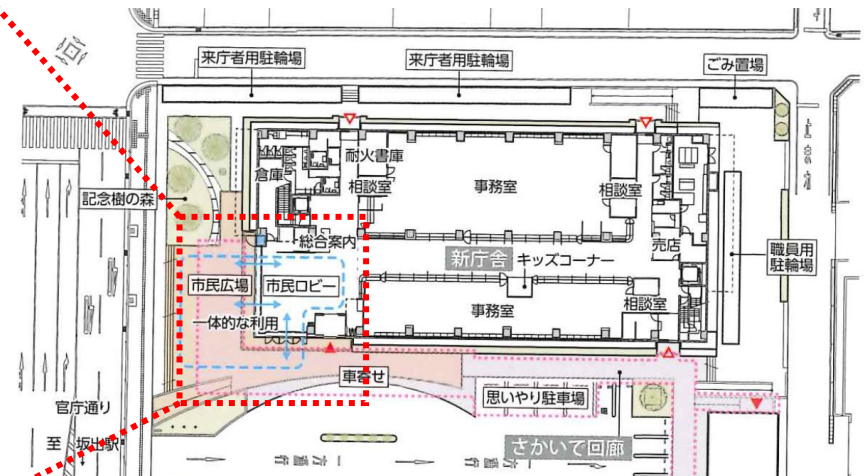
1.庁舎計画において配慮するポイント

- A.市民開放
- B.窓口計画
- C.ユニバーサルデザイン
- D.環境配慮・ライフサイクルコスト
- E.災害対策・BCP対策
- F.木材利用

A.市民開放

行政機能だけでなく、市民が様々な目的で自由に利用できる場をつくり、コミュニティを育む場となる工夫が求められる

・ ギャラリー ・ 広場 ・ 市民ロビー ・ 市民活動室 etc

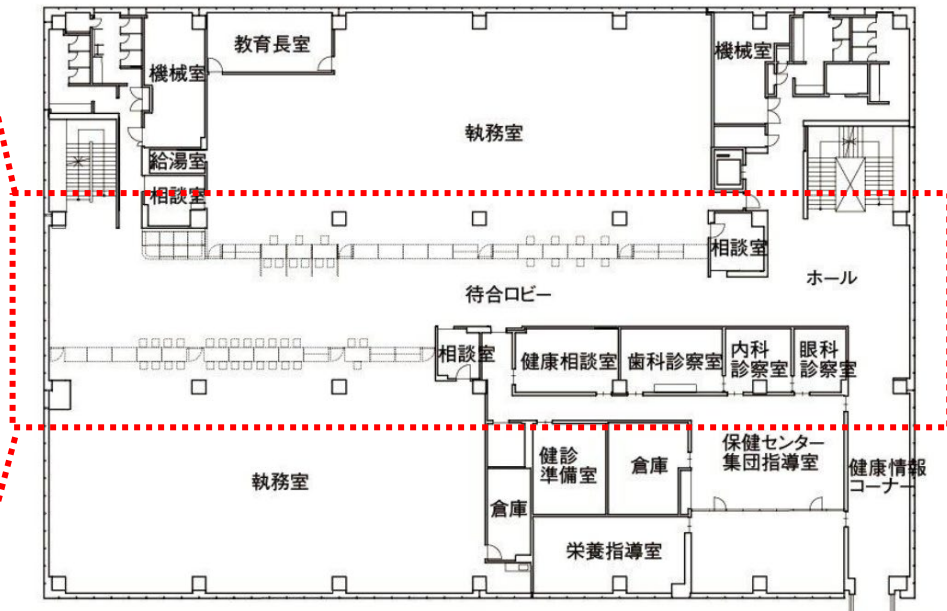


「坂出市庁舎」 エントランスと一体になった市民広場と市民ロビー

B.窓口計画

利用者にとっての利便性・快適性が求められる

- ・ 見通しの良いワンフロア化
- ・ わかりやすいサイン計画 etc



「小諸市庁舎」 市民がよく利用する窓口をワンフロアに集めた、見通しのよい窓口計画

C.ユニバーサルデザイン

「できるだけ多くの人が利用できるデザイン」で、
誰にとっても不便のない快適な庁舎を計画することが求められる

- ・わかりやすいサイン計画
- ・バリアフリースイレ
- ・スロープ etc



窓口のわかりやすいサイン計画

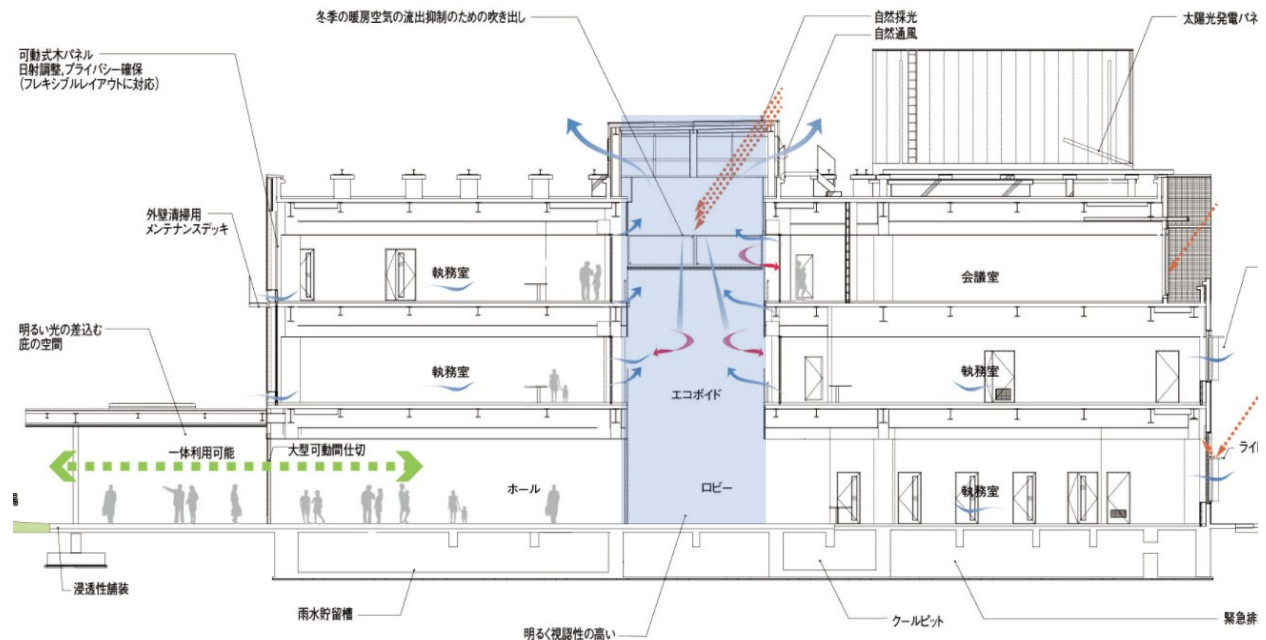


オストメイト等を備えたバリアフリースイレ

D.環境配慮・ライフサイクルコスト

地球環境に配慮したエコな庁舎が求められる

- ・ 自然エネルギーの活用（太陽光発電等）・ 日射抑制や自然採光・ 自然通風
- ・ フレキシビリティを高めることによる建物の長寿命化 etc

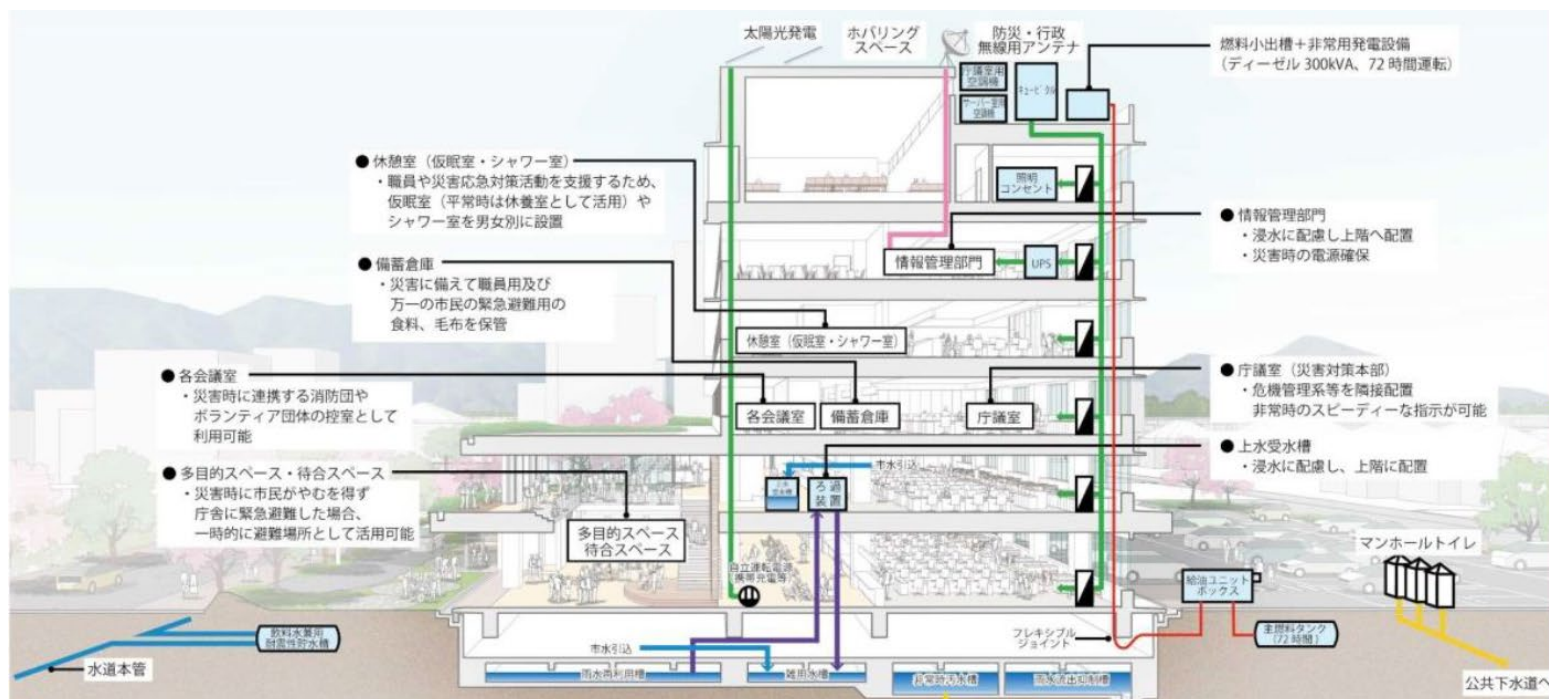


「北本市庁舎」 エコボイド(吹き抜け空間)による自然光、自然通風の取入れ

E.災害対策・BCP対策

災害時に、庁舎が災害対策拠点として機能を発揮することが求められる

- ・インフラのバックアップ確保（非常用電源、貯水等）
- ・浸水に備えた床レベル設定 ・防災広場 etc



「大和高田市庁舎」 災害対策拠点・情報発信拠点としての役割を担う庁舎の信頼性を確保

F.木材利用

公共建築において、木材の積極的利用が推奨されており、
庁舎に地域産木材を利用する事例が近年増えてきている

- ・ 柱や梁などの構造材
- ・ 天井や壁などの内装材
- ・ 家具 etc



「小林市庁舎」 小林市産の木材の構造材利用



「出水市役所」 出水市産の木材の内装材利用

2.近年の庁舎事例

- A. 燕市庁舎 (2013年 新潟県)
- B. 武雄市庁舎 (2018年 佐賀県)
- C. 伊予市庁舎 (2018年 愛媛県)
- D. 天草市庁舎 (2019年 熊本県)
- E. 坂出市庁舎 (2020年 香川県)
- F. 神崎市庁舎 (2020年 佐賀県)

燕市庁舎 (2013)

新潟県 人口78,325人 / 敷地面積 35,930㎡ 延床面積 6,600㎡ 階数 5F 構造 RC(免震) 駐車場670台

市民開放

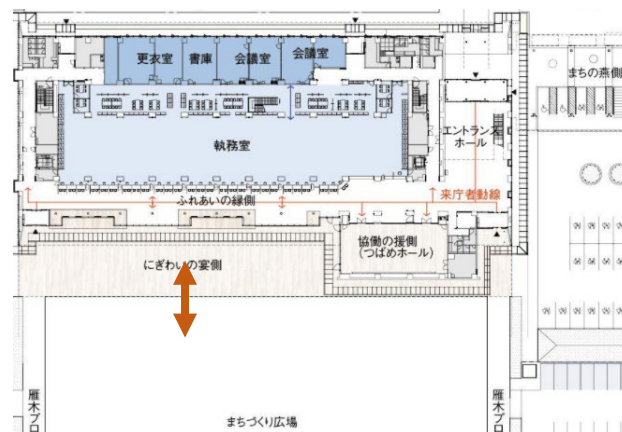
市民ホール、待合スペース、広場

木材利用

木材の内装（フローリング）

防災

災害時のえん側と広場の連携利用



武雄市庁舎（2018）

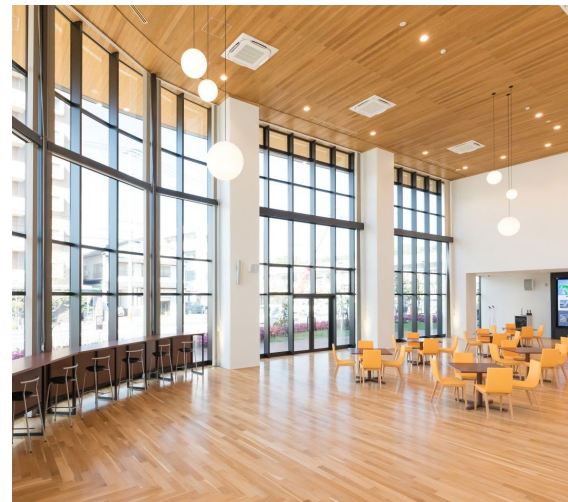
佐賀県 人口49,197人 / 敷地面積 8,120㎡ 延床面積 9,920㎡ 階数 6F 構造 RC 駐車場125台

市民開放

市民ホール、食堂、テラス

木材利用

佐賀県産材の内装



伊予市本庁舎（2018）

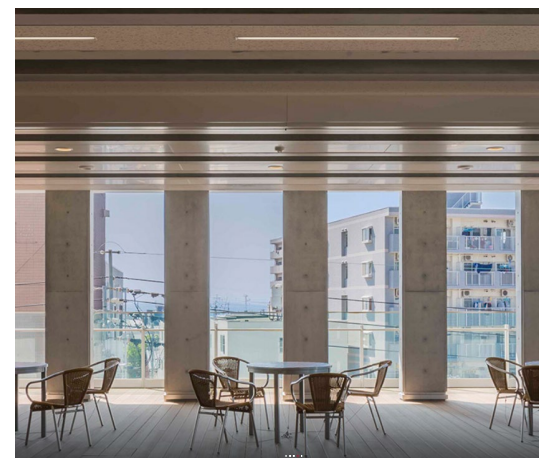
愛媛県 人口36,301人 / 敷地面積 3,710㎡ 延床面積 6,280㎡ 階数 5F 構造 RC(免震) 駐車場23台

市民開放

多目的ホール、市民利用会議室、
テラス

防災

災害時の一時避難スペース（1,2階）



天草市庁舎（2019）

熊本県 人口78,820人 / 敷地面積11,190㎡ 延床面積9,720㎡ 階数 4F 構造 RC(免震) 駐車場141台

市民開放

道状の市民広場

木材利用

天草産木材の内装
一部木架構屋根



坂出市庁舎（2020）

香川県 人口50,556人 / 敷地面積7,870㎡ 延床面積6,730㎡ 階数 4F 構造 RC(免震) 駐車場124台

市民開放

市民ロビー・市民広場・会議室の
時間外利用

木材利用

香川県産木材の内装



神崎市庁舎（2020）

佐賀県 人口31,821人 / 敷地面積13,210㎡ 延床面積8,020㎡ 階数 5F 構造 SRC一部S+RC 駐車場255台

市民開放

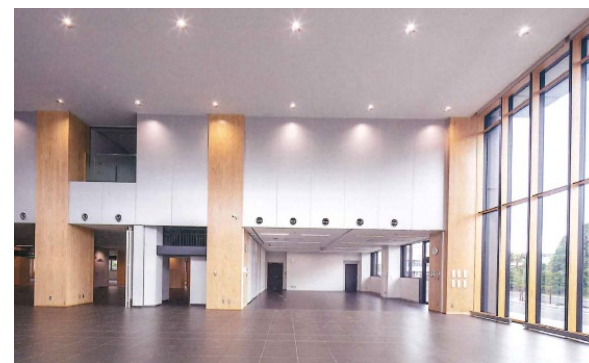
多目的スペース、市民広場

木材利用

地元産木材の内装

防災

災害時の避難所活用（市民広場）



3.鹿児島県内の庁舎事例

- A. さつま町庁舎（2014年）
- B. 出水市庁舎（2016年）

さつま町庁舎（2014）

鹿児島県 人口19,871人 / 敷地面積 8,980㎡ 延床面積 6,610㎡ 階数 3F 構造 RC 駐車場70台

市民開放

町民の交流ロビー、情報発信拠点



出水市庁舎（2016）

鹿児島県 人口52,874人 / 敷地面積 14,430㎡ 延床面積 10,940㎡ 階数 4F 構造 RC(免震) 駐車場89台

市民開放

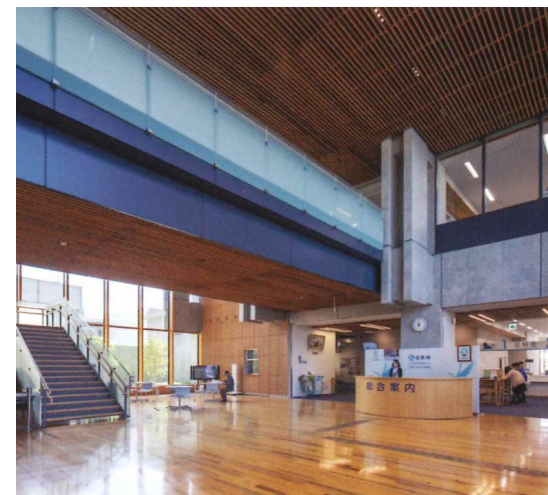
エントランスホール、交流ロビー
多目的ホール

木材利用

出水市産木材の内装

防災

駐車場の災害時利用



4.安井建築設計事務所の庁舎実績

- A. 阿久比町庁舎 (2017年 愛媛県)
- B. 大和高田市庁舎 (2021年 奈良県)

阿久比町新庁舎【町民ホール併設】（2017）

愛媛県 人口28,597人 / 敷地面積16,975㎡ 延床面積8,990㎡(庁舎棟6000㎡) 階数 4F 構造 RC(免震)

市民開放

芝生広場、軒下空間
町民情報コーナー等



大和高田市庁舎（2021）

奈良県 人口63,330人 / 敷地面積6470㎡ 延床面積10,300㎡ 階数 6F 構造 RC一部S(免震) 駐車場150台

市民開放

市民サロン、多目的スペース、
テラスの時間外利用

木材利用

地元産木材の内装

